

11月17日 「リメンバーin岡崎」を開催

今年度も、岡崎市において「わかちあいの会」を開催することが決まりました。

2010年12月に始めた岡崎市での自死遺族の「分かち合いの会」は、今回で10回目となりました。愛知県東部にお住まいの方からは、名古屋は遠方で行きづらいというお声を聞いています。また、近隣での開催がないことで、自死遺族の「分かち合いの会」というものの存在をご存じない方も多くいらっしゃるのではないかと思います。今回の岡崎の場が、少しでも遺族の方の支えの場になることを願っています。

日時 2019年11月17日(日) 13:15-16:00

場所 岡崎げんき館 愛知県岡崎市若宮町2丁目1-1

内容 「自死遺族の分かち合いの会」

対象：自死遺族の方限定

交通 名鉄「東岡崎駅」(北口) →名鉄バス約12分

または

→まちバス約17分

愛知環状鉄道「中岡崎駅」→まちバスで約37分

参加費 無料

※令和元年度愛知県地域自殺対策強化事業費補助金事業

自死遺族向け電話相談のご案内

自死遺族を支援するNPO法人「アフター・ザ・レイン」(名古屋市)による、自死遺族向け、無料(通話料は必要)の電話相談が9月10日より始まりました。NPO法人の設立には、リメンバー名古屋にも参加されたことのある、岐阜の遺族会の方も加わっておられます。

週一回、毎週火曜日の午後10時から翌朝4時までです。つらい思いを話したり、法的な相談なども可能とのことです。

また、クラウドファンディングも行っておられます。

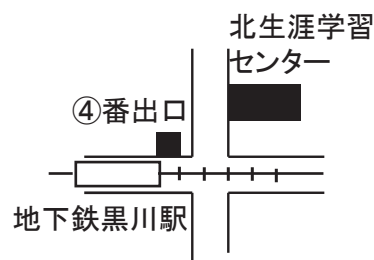
夜間電話相談： 毎週火曜日 22時から翌朝4時まで。
0570-017-222

LINE通話相談： 毎週火曜日 22時から翌朝4時まで。
ID: aftertherainjapan

次回の遺族会

第95回

10月14日(月・祝) 13:15から
名古屋北生涯学習センター
地下鉄名城線「黒川」下車
(4番出口)よりすぐ
参加費:500円



その次は...

第96回

2019年12月8日(日)
北生涯学習センター

日程は、ホームページまたは、電話案内でご確認いただけます。パソコンの方

<http://will.obi.ne.jp/remember/>
携帯電話の方

<http://www.will.obi.ne.jp/m/>
電話案内(録音でのご案内)

090-8544-9408

「望年会」のご案内

12月8日 遺族会終了後

12月8日 遺族会終了後17時ごろから、毎年恒例の食事会を行う予定です。遺族会に参加したことのある方ならどなたでもご参加いただけます。事前申し込み制ですが、席に若干余裕をもたせてありますので、当日参加を希望される方はスタッフにおたずねください。

会費：3000円前後

場所：黒川駅周辺居酒屋

※リメンバー(忘れずにいる)会であることから、「忘」を避け「望」の字をあてています。

近隣の遺族会のご案内

次回「ディアレスト」のご案内

家族ではないけれども大切な人を自死で亡くされた方を対象に、遺族会「ディアレスト (Dearest)」が開催されています。

日時: 2019年11月24日 (日) 13:30-16:00

場所: 名古屋市中村生涯学習センター
地下鉄東山線「本陣」駅

対象: 家族以外の大切な人(恋人・婚約者・パートナー・親友・同僚・上司・部下・先輩・後輩・先生・生徒、など)を自死(自殺)で亡くされた方

参加費: 500円

連絡先: the.dearest1@gmail.com

<http://dearest.heya.jp>

次回「～こころの居場所～AICHI自死遺族支援室」のご案内

日時: 2019年11月2日(土)

14:00～16:00 (開場 13:45)

場所: 名古屋市政資料館 参加費: 500円

連絡先: cocoroibasyo@yahoo.co.jp

090-4447-1840

<http://cocoroibasyo.org/>

次回「自死者追悼法要」のご案内

さまざまな宗派の僧侶の方が集った「いのちに向き合う宗教者の会」により、第11回「自死者追悼法要」が行われます。

対象: 大切な方を自死で亡くされた方

日時: 2019年12月4日(水)

16:30～(開場16時)

場所: 東別院・対面所 (地下鉄東別院下車)

主催: いのちに向き合う宗教者の会

連絡先: info@inochi.in <http://inochi.in/>

スタッフ募集

遺族会に参加したことがある方で、会の活動のお手伝いをいただける方募集しています。

詳しくはお問い合わせください。

新聞郵送をご希望の方へ

1月～6月末までのお申し込み(前期)…1000円 もしくは 84円切手13枚

7月～12月末までのお申し込み(後期)…500円 もしくは 84円切手7枚

お申込みは、郵便番号・住所・氏名を記入の上ご送金いただくか、切手をご郵送ください。

りめんばー

死にたい思いを抱え、未遂を何度も経験した人と話す機会がありました。それも、舞台上での座談会のような場でした。遺族の立場で、そのような人と、それも人前で話すという機会は、これまでほとんどなかったことでした。

その方にお会いしたのは、その時が2回目でした。初めての時に「実は妻を自死で亡くして……」と自己紹介したところ、第一声「すみません」とおっしゃられたのは、いつまでも心に残っていました。そのことを舞台上で話すと、「周りの人に申し訳ない気持ちになる」と、その気持ちを聞かせてもらいました。

もちろん、その方を責める気持ちは全くありません。それよりも、実際に未遂までした思いはどんなものなのか、死んでしまった者にはもう聞けない、その思いを聞きたい気持ちが湧き上がってきます。

「申し訳ないと思うけれども、生きていくのはつらい」—そう言葉を続けられました。絶望的に、ただ受け入れるしかない言葉でした。

座談会は、2時間以上にわたって「生きるつらさ」「自死」などについて語り合う場でした。希望的結論を導き出すこともなく、ただ、絶望の淵を漂っていただけの場だったかもしれません。それでも、100人を超える人たちが、最後までその場に一緒にいて、聞いてくれたことは、希望なのかもしれません。

(KN)